

# 嵐山町立嵐山幼稚園

<園児の豊かな感性と創造性を育む> ~園、家庭、地域、関係機関等と連携した幼児教育~

<b>団体・学校の特徴</b>	嵐山町立幼稚園として、嵐山町や町内の施設設備、家庭、地域の協力を得て教育活動に取り組んでいる。豊かな自然に囲まれ、園ファームでの野菜づくりやウグイの放流等多くの体験活動を行うことができる。				
<b>所在地(市町村名)</b>	嵐山町	<b>園児数</b>	86名	<b>活動期間</b>	2年8か月
<b>活動内容</b>	令和元年度から絶滅危惧種「サワトラノオ」の希少野生生物の保護増殖プロジェクトに取り組んでいる。また、家庭や地域と連携し、自作の竹楽器やバチを製作し、創作「サワトラ太鼓」に取り組み、運動会や町や地域の夏祭りや町民体育祭等で発表した。年間を通じ、計画的に体験活動を実施している。				

## 特徴的な活動

○絶滅危惧種「サワトラノオ」の希少野生生物の保護増殖プロジェクトの取組  
サワトラノオは湿地に生える多年草で、5月頃に茎の先に10cm前後の穂状の花をつける。東松山市立市の川小学校の6年生と苗の植え付けを行い、マイサワトラノオとして栽培・観察を行った。この取組から「園、家庭、地域の連携シンボル・さわとらくん」が園児の発案で誕生した。



○家庭、地域と連携して製作した自作の竹楽器、バチによる「サワトラ太鼓」の取組  
竹楽器は、地域の協力を得て19台製作をした。竹のバチは保護者発案で、布を巻き腕にはめられるようにし安全に考慮して製作をした。運動会や町の夏祭り、地域の夏祭り、町民体育祭等で発表した。



○地域の協力を得た体験活動の取組  
年間350人以上にのぼる支援を受け、豊かな体験活動を実施している。

栽培活動：地域の方にご提供いただいている園ファームで、ジャガイモやサツマイモ、野菜の栽培を行っている。

日本の伝統文化を知る体験：茶道教室、餅つき等

自然体験：オオムラサキの森見学、ウグイの放流、イチゴ摘み  
ラベンダー畑の見学、摘み取り、親子体験学習  
星空観察会、栗拾い、チェーンアートの見学等



本に触れる活動：町立図書館との連携

○家庭、地域で取り組む「家庭料理技能検定」  
学力、体力の基盤となる食に関する知識を得るために、毎年11月に嵐山幼稚園を特別準会場として、園児、保護者地域の方々、教職員が受検している。令和元年度第2回5級において「文部科学大臣賞」を受賞した。

